

オオバコ科

オオアブノメ

Gratiola japonica Miq.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

東播磨、但馬

■ 国内分布

本州(宮城県以南)、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

湿地に生育し、消長が激しい種である。但馬で新たに確認された。

■ 保護上の留意点

生育地である湿地環境等の保全が重要である。



写真提供: 松岡成久

■ 種の概要

湿地に生える一年草。茎は直立して高さ10-20cmになり、肉質でやわらかい。葉は対生しやや肉質、披針状長楕円形で柄がなく先はとがり、縁には鋸歯がなく、長さ1-3cm、幅2.5-7mm。5-6月、葉腋ごとに1花をつける。萼は5裂し、裂片は披針形。花冠は白色、筒形で長さ4-5mm。多くは花冠が開かず、閉鎖花である。